

御挨拶

本校のWEBページを御覧いただき、誠にありがとうございます。

美唄養護学校は、昭和52年4月に知的障がい養護学校として開校し、本年度開校50周年を迎えました。

開校50周年の節目に合わせ、職員や保護者の皆様から御意見をいただき、学校教育目標を改定し「幸せな未来を見つける 支え合う つなぐ」といたし、小学部8名、中学部9名、高等部21名の新生を迎え、全校105名の児童生徒で、新たなスタートを切ります。学校経営の重点キーワードは、昨年度から引き続き「ありがとうと言える人、ありがとうと言われる人を育てる学校」。「学んだことを生活の中に生かそうとする子」「自ら考え行動しようとする子」「進んで学び、人と関わりながら地域社会に参加しようとする子」の育成を目指し、職員一同が連携協力して、地域の社会資源を活用し卒業後の生活を見据え、生活に根差した教育の充実に努め、学校完結ではなく、家庭、地域の方々と手を携え、支え合いながら児童生徒の成長を促してまいります。

保護者の皆様や学校運営協議会の皆様、地域の皆様、学校を支えていただいている関係機関の皆様におかれましては、御理解と御協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

令和8年4月1日

北海道美唄養護学校長 吉岡 大介